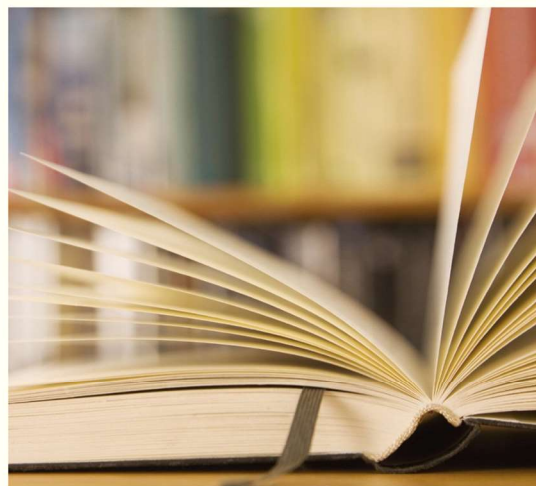


第27回集会 ひらこう！学校図書館

会場（日本図書館協会2F）
& オンライン



2024年7月13日（土）10時半～15時半

現在の学校教育では「汎用的な能力の育成」が重視され、学校図書館は「主体的・対話的で深い学びに向けた授業改善」に資する役割が大きいとされています。また「一人1台端末」の導入が急速に進み、その活用方法や生成AIの影響が議論されています。

しかし学校図書館の現場に目を向けると、職員・メディア・ICT環境の整備など、いずれについても多くの課題を抱えたままです。

この集会では、大転換期にある学校教育に求められる学びとはどのようなものか？ その学びに学校図書館はどんな役割を担うことができるのか？ を皆さまとともに学びとともに、あらためて学校図書館職員の現状と課題を把握し、今後の活動に活かしていきたいと思えます。

問題提起

高橋恵美子 氏

10時半～12時

学校図書館が抱える課題とは—JLA 学校図書館職員調査(自治体向け、個人向け)の結果から—

記念講演

佐藤 学 氏

13時～15時

生成AI時代の学びと読書
—学校図書館の役割を見直す—

申込/5月25日受付開始 Peatix <http://ptix.at/c4J5SO>

定員/会場60名・オンライン90名（対象 高校生以上）

参加費/1,000円

問合せ/03-3816-5271(篠沢)・090-9764-8703(江藤)

